

あなたが頑張っていることを教えてください

成人式出席者に、今頑張っていること、目標、まちの将来について聞いてみました。新成人の皆さんは、何を頑張り、どんな将来を思い描いているのでしょうか。突撃インタビュー。



「人の役に立つ人間になりたい」
白瀧いずみさん
(沢間)

浜松でリハビリテーションの勉強をしています。将来は、障害のある人々を助けてあげられる人になりたいと思っています。この町に帰ってくるのが楽しみです。ここは、このままが一番です。



「安全を第一に考え仕事に励む」
榎田圭佑さん
(千頭西)

JR静岡に勤め、線路の点検・補修などの整備をしています。乗客の皆さんに安全に利用していただくため毎日が真剣勝負です。この町の自然はそのままに、コンビニなどが充実すればうれしいです。



「子どもにサッカーを教えたい」
八木翔太さん
(久野脇)

富士の大学でサッカー指導の資格を取るため勉強中です。将来は子どもたちにサッカーの楽しさ・おもしろさを教えたいと思っています。この町はずっと、変わらずにいてほしいです。



「助産師になり精一杯働きたい」
駒井絵利菜さん
(瀬平)

神奈川で大学に通っています。将来は助産師になって、臨床でバリバリ働きたいと思っています。川根本町は今のままでいてほしいですが、人口が減ってきているのはさみしいですね。



杉山嘉英 川根本町長

【地域を錦で織りなす人に】
本町が合併してから3年あまりが経過しました。現在、住民・各種団体・行政などが手を取り合い、一緒になって地域資源を生かす仕組みを模索しています。地域が自ら考え、行動を起こすこと。それがまちづくりにとって一番重要なことだと思います。その積み重ねが、やがてまちの発展につながっていくのです。皆さんもその戦力。これからも、川根本町の人・地域・文化・歴史を五感で感じ、たくさん吸収してください。仲間や地域を大事にして、積極的にまちづくりに参画してくれる日を待っています。
本町は「にほんの里100選」に選ばれました。全国2000カ所の候補地から、たった100カ所選ばれたのです。この地を誇りに思ってください。そして、皆さんが「地域に錦を飾る」のではなく、「地域を錦で織りなす人」になってくれることを願っています。

新成人の門出を祝う平成21年川根本町成人式は1月11日、町文化会館ホールにおいて挙行された。成人を迎えた若者93人が集い、久々に顔を合わせる友人たちと旧交を温め合った。20歳の胸に去来する「決意」「誓い」。広報カメラが式の一部始終を追った。
(新成人105人のうち式出席者93人)



ハタチノチカイ
飛翔

平成21年成人式
フォトレポート

新成人として決意新たに謝辞を述べる
長嶋史織さん(千頭東)